

資 料

1. 事前打合せ資料

令和6年度
地域提案型交通安全支援事業

事業の概要

(一財) 日本交通安全教育普及協会

令和6年度 地域提案型交通安全支援事業概要

1. 事業名

「令和6年度 地域提案型交通安全支援事業」

2. 目的

本事業は、内閣府が地方公共団体の提案を受け、当該地域の実情を踏まえた上で、当該地域において必要な交通安全に資する事業を実施することにより、地域における自主的な交通安全活動を推進することを目的とする。

3. 主催

内閣府、実施地区実行委員会

4. 後援

開催県、市町村、所轄警察署等

5. 事務局

(一財) 日本交通安全教育普及協会

6. 実施地域

青森県（十和田市）、山口県

7. 実施期間

青森県十和田市：10月20日（日）を予定

山口県：10月3日（木）を予定

8. 参加者

青森県十和田市：500名程度（十和田市民）

山口県：200名程度（高校生は除く県民、課外授業の高校生は含む）

9. 実施方法

- ① 実施地域ごとに実行委員会を設置する。実行委員は、各地域の実情に即したプログラム内容や参加者の募集方法等を検討し、プログラム当日の運営等に携わる。
なお、受託者は実行委員会に参加し、プログラム案が、より一層充実し効果的なものとなるよう、積極的に提案を行う。
- ② プログラム実施後は、参加者及び実行委員を対象としたアンケート調査をそれぞれ実施するとともに、本事業を実施した結果を踏まえ、地域における交通安全教室等の実施方法・内容が今後より効果的かつ効率的なものとなるよう、実行委員会としての意見を取りまとめる。
- ③ 各地域での実行委員会の設置を始めとした事業実施に際しては、県、実施市町村及び地域において日常的に交通安全活動を行っている交通ボランティア団体や関係団体・機関（所轄警察署、教育委員会、小・中・高等学校、PTA、高齢者団体及び交通関係団体等）との連携を図り、協力を得るものとする。

10. 想定プログラム

青森県十和田市：十和田市セーフコミュニティ交通安全体験（仮）

- ・スケアード・ストレイト
- ・自転車シミュレーター体験

- ・反射材衣装着用体験
- ・反射材効果体験
- ・子ども向け反射材普及用ガチャガチャ
- ・動体認知診断（交通安全教育車）
- ・セーフティドライバーチェッカー（反射材等夜間視認体験、アクセル・ブレーキ踏みかえ速度体験）
- ・運転、歩行能力診断（「認知・判断・瞬間記憶」の能力診断）
- ・モーショントレーニングシステム TANO（非接触・非装着のリハーサル・トレーニングツール）

- 山口県
- ：シャンと乗っちゃリ！交通安全自転車教室（仮）
 - ・スケアード・ストレイト
 - ・自転車シミュレーター体験
 - ・「山口県自転車の安全で適正な利用促進条例」の概要説明（講話）
 - ・自転車保険に関するブース見学
 - ・ヘルメット落下衝撃実験見学

具体的なプログラムについては、各地区実行委員会にて検討の上決定する。
実施時間については、青森県十和田市、山口県ともに5時間程度を想定する。

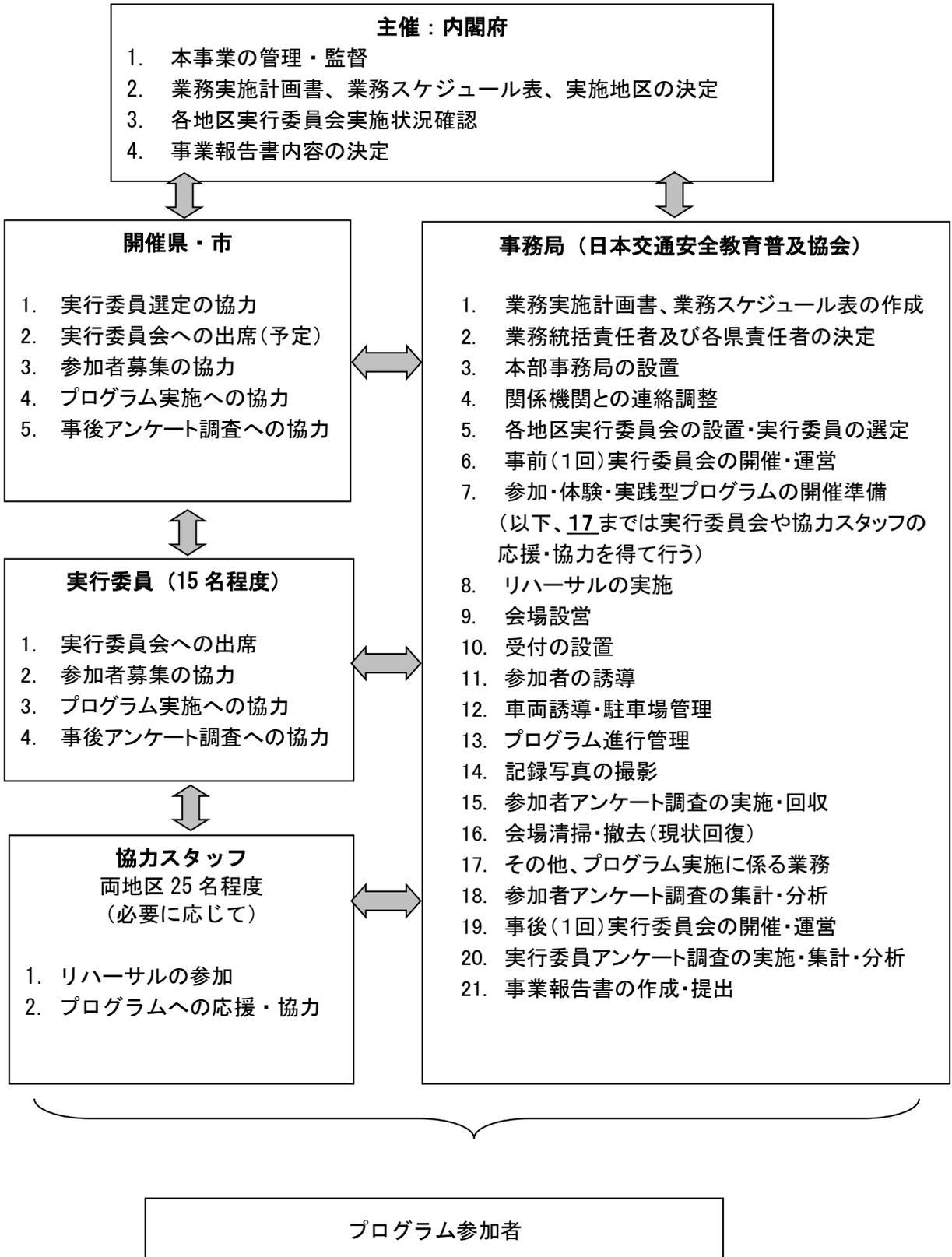
11. スケジュール（予定）

令和6年8月中旬～プログラム実施まで	各地区実行委員会設置、事前実行委員会開催（1回以上）、会場手配、参加者の募集、消耗品・備品等調達、指導者の手配（必要に応じて） 各地区実施マニュアル作成、プログラム実施の諸準備等
令和6年10月	各地区でプログラム実施（リハーサル、参加者及び実行委員へのアンケート調査の実施を含む。）
プログラム実施後～	事後実行委員会開催 アンケート調査の集計・分析

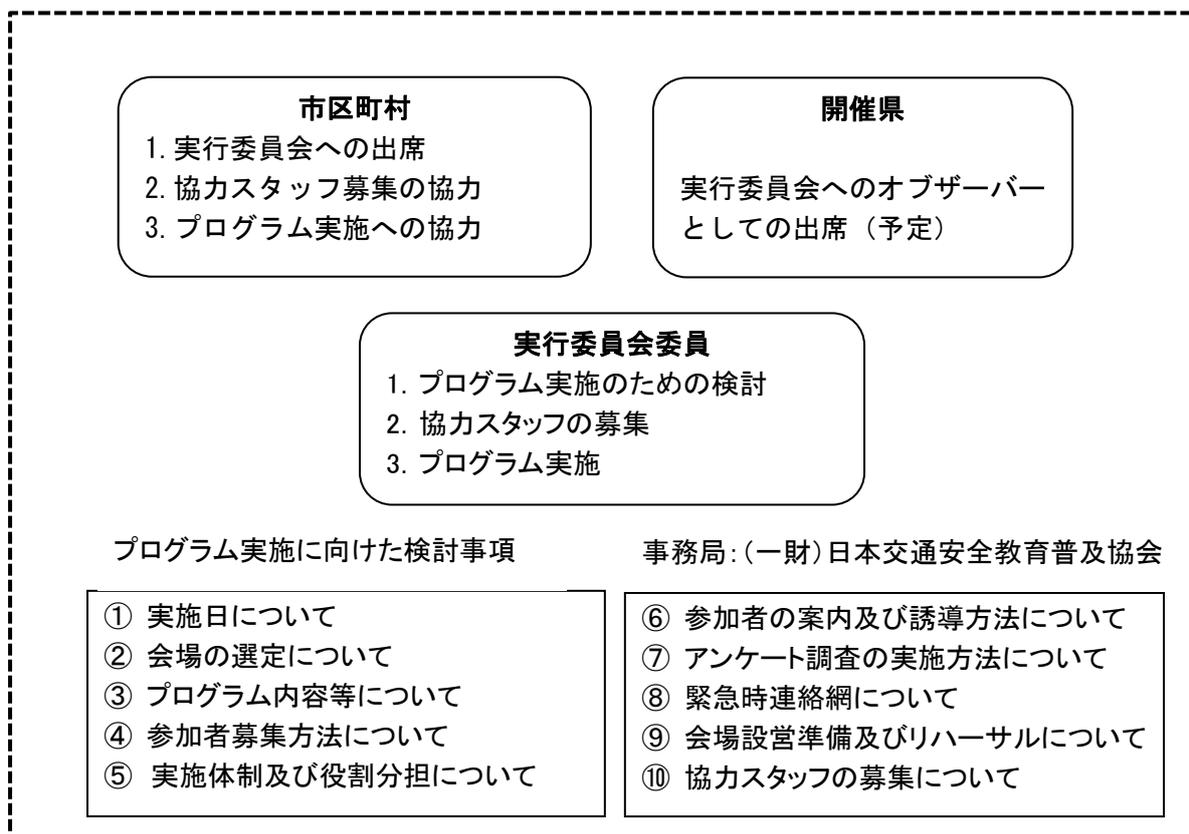
12. 経費の負担

本事業に要する経費は、原則として（一財）日本交通安全教育普及協会（事務局）が負担することとする。

体制図



事前実行委員会の役割



実施



プログラム開催

↑
協力

協カスタッフ
リハーサル及びプログラム実施協力

効果評価

- 1.参加者アンケート結果の報告
 - 2.プログラムの評価及び今後の課題の検討

**開催県・市
実行委員会委員**

「令和6年度 地域提案型交通安全支援事業」における 実行委員の設置と検討事項について

1. 実行委員会の設置及び委員の選定について

開催県及び市並びに地域において日常的に交通安全活動を行っている交通ボランティア団体を始めとした関係団体や機関（所轄警察署、教育委員会、小、中、高等学校、PTA、高齢者団体及び交通関係団体等）との協力を得て実行委員会を進めてまいりますので、実行委員会委員は、これらの代表者等を中心として選定を行います。（標準的人数は15名程度）

2. 事前実行委員会検討事項について

① 事業実施日について

参加者が容易かつ安全に参加できるよう、実施の時期や時間帯について配慮する。

② 会場の選定について（候補地あり）

プログラム内容や参加者数等を考慮するとともに、参加者の交通の利便性等にも十分に配慮した適切な会場の選定について検討する。

○室内会場例：学校施設、公共の体育館、公民館等

○屋外会場例：学校の校庭、公共のグラウンド、自動車教習所等

※実施予定地

青森県十和田市：イオンスーパーセンター十和田店

山口県：宇部自動車学校

③ プログラム内容について

予想される参加者実態を考慮し、十和田市、山口県ともに5時間程度を想定し、プログラム内容を検討する。

なお、プログラムにはスケアード・ストレイト方式による講習を組み入れる予定。

（実施業者：シャドウスタントプロダクション）

④ 参加者募集方法について

参加対象の関係機関・団体等との連携・協力を考慮した、効果的な募集方法を検討する。
（例）

○自治体広報誌、会報、学校だより等地域生活に密着した媒体を積極的に利用する

○子どもの募集先：保育園、幼稚園、小学校、幼児交通安全クラブ等

○親（保護者）の募集先：PTA、交通ボランティア団体（交通安全母の会）等

○高齢者の募集先：老人クラブ（高齢者団体）、交通安全協会、自治会等

⑤ プログラム実施体制及び役割分担について

プログラムを実施するための必要な体制及び役割分担について検討する

○受付（参加者数のチェック含む）、会場整理、参加者誘導、来賓案内・応接、司会進行、指導者、備品準備、啓発品配布、音響・照明、救護、駐車場、記録写真・会場清掃・撤去等

⑥ 参加者の案内及び誘導方法について

会場周辺の交通整理、会場施設の安全確保、非常時誘導方法、誘導路の確認等、参加者の安全管理対策について検討する。

⑦ 参加者アンケート調査の実施方法について

アンケート調査の回収率を高めるための実施・回収方法について検討する。(回収率100%目標)

- ⑧ 緊急時連絡網について
自然災害等の不測の事態が生じた場合を想定した緊急連絡網の作成及び関係者への周知方法等について検討する。
- ⑨ 会場設営準備及びリハーサルについて
実際のタイムスケジュール（実施マニュアル）に沿ってリハーサルを行い、予定時間、施設設備や準備する備品等に不備がないか最終確認する。
- ⑩ 協力スタッフの募集について
必要に応じてプログラム実施上必要な協力スタッフ（両地区ともに25名程度）の募集・人選等を行う。

3. 事後実行委員会検討事項について

- ① 参加者アンケート結果の報告
- ② プログラムの評価及び今後の課題について

2. 実施マニュアル（例）

〇〇〇〇〇交通安全教室

—令和6年度地域提案型交通安全支援事業—

実施マニュアル

主 催 内閣府
〇〇〇〇〇交通安全教室実行委員会
事務局 （一財）日本交通安全教育普及協会

【目 次】

事業概要
進行スケジュール
実施体制
司会進行台本
役割分担
緊急連絡網
調達物品等一覧表
実行委員会委員名簿
会場配置図
駐車場・会場誘導班スタッフ配置図

事業概要

1 事業名

〇〇〇〇〇交通安全教室（地域提案型交通安全支援事業）

2 目的

本事業は、内閣府が地方公共団体の提案を受け、当該地域の実情を踏まえた上で、当該地域において必要な交通安全に資する事業を実施することにより、地域における自主的な交通安全活動を推進することを目的とする。

3 主催

内閣府

〇〇〇〇〇交通安全教室実行委員会

4 日時

令和〇年〇〇月〇〇日（〇） 〇〇：〇〇～〇〇：〇〇

5 場所

〇〇〇（〇〇県〇〇市〇〇 TEL〇〇〇〇—〇〇〇〇—〇〇〇〇）

6 参加者

〇〇〇等 約〇〇〇名

7 内容

（1）開会式

ア 主催者挨拶等

イ 来賓挨拶

（2）自転車条例の概要説明

（3）〇〇県警察音楽隊コンサート

（4）交通安全落語

（5）参加・体験型交通安全教室

ア ヘルメットの落下実験

イ バーチャルサイクリング体験（バーチャルスポーツアプリ「ROUVY」）

ウ 自転車シミュレーター体験

エ 反射材視認性実験

オ 自転車保険情報コーナー

カ 自動車事故の衝撃体験（シートベルトコンビンサー）

（6）スケアード・ストレイト見学

（7）閉会式／閉会宣言

進行スケジュール

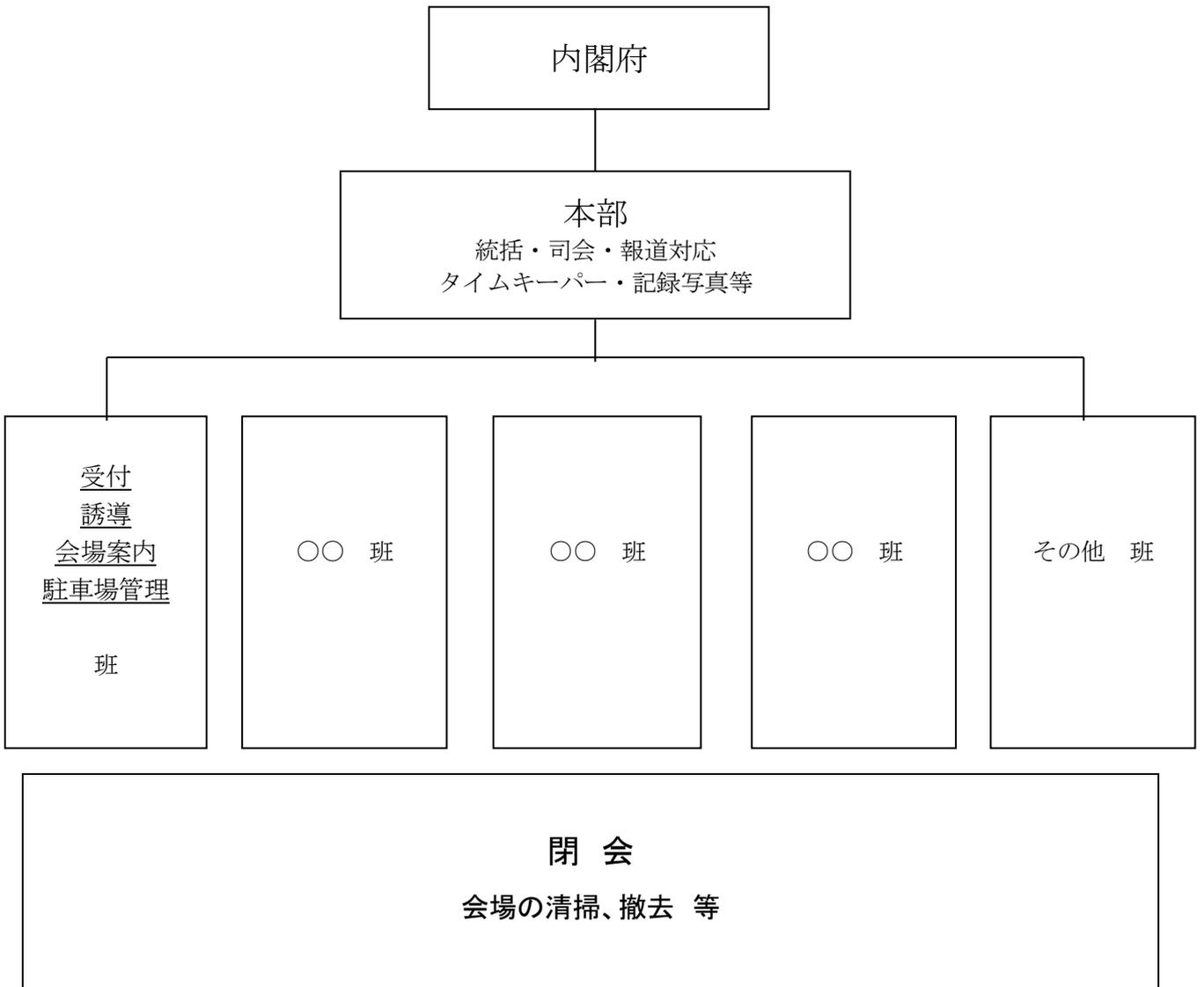
1 ○○月○○日 (○)

時 間	内 容 等
13:30~17:00	【前日準備】 看板、テント、椅子、各体験コーナー等の準備 ※別添「交通安全自転車教室使用物品チェックリスト」参照

2 ○○月○○日 (○)

時 間	内 容 等		
8:45~9:30	【集合・打合せ】 実行委員・協力スタッフ集合 (各班のセッティング、手順の確認)		
9:30~10:00	【受付】 参加者名簿のチェック アンケートの配布		
10:00~10:20	【開会式】 主催者・来賓挨拶		
10:20~10:35	自転車条例の概要説明 ※大型モニターを使用		
10:35~10:40	(○○県警察音楽隊準備)		
10:40~11:10	○○県警察音楽隊コンサート		
11:15~11:20	(交通安全落語 高座の設営)		
11:20~11:40	交通安全落語		
参加・体験型交通安全教室			
12:40~13:10	①チーム 【屋内会場】 自転車シミュレーター 反射材視認性実験 自転車保険情報コーナー	②チーム 【式典会場】 ヘルメット落下実験 バーチャルサイクリング体験	③チーム 【屋外会場】 自動車事故の衝撃体験
13:10~13:40	【屋外会場】 自動車事故の衝撃体験	【屋内会場】 自転車シミュレーター 反射材視認性実験 自転車保険情報コーナー	【式典会場】 ヘルメット落下実験 バーチャルサイクリング体験
13:40~14:10	【式典会場】 ヘルメット落下実験 バーチャルサイクリング体験	【屋外会場】 自動車事故の衝撃体験	【屋内会場】 自転車シミュレーター 反射材視認性実験 自転車保険情報コーナー
14:10~14:50	スケアード・ストレイト見学		
14:50~15:00	閉会式 アンケートの回収と啓発グッズの配布		

実施体制



〇〇〇〇〇交通安全教室 司会進行台本

時 間	事 項	アナウンス
9 : 3 0	受 付 開 始	主催者・来賓名簿チェック
1 0 : 0 0	開 会	みなさま、おはようございます。 ただいまから、「〇〇〇〇〇交通安全教室」を開会いたします。 本日の司会を務めます、〇〇県〇〇課の〇〇と申します。 よろしくお願いいたします
1 0 : 0 1	主 催 者 挨 拶	開会にあたり、本事業の主催者であります、 内閣府 〇〇 〇〇 (〇〇 〇〇) がご挨拶申し上げます。 <div style="border: 1px solid black; text-align: center; padding: 2px;">～ 挨 拶 ～</div> ありがとうございました。
1 0 : 0 4		続きまして 〇〇県 〇〇 〇〇 (〇〇 〇〇) がご挨拶を申し上げます <div style="border: 1px solid black; text-align: center; padding: 2px;">～ 挨 拶 ～</div> ありがとうございました。
1 0 : 0 8	来 賓 挨 拶	ここで、御来賓のお二方にご挨拶をいただきたいと思います。 まずはじめに、 〇〇市 〇〇 〇〇 (〇〇 〇〇) 様 よろしくお願いいたします。 <div style="border: 1px solid black; text-align: center; padding: 2px;">～ 挨 拶 ～</div> ありがとうございました。
1 0 : 1 1	来 賓 挨 拶	つづきまして、

		<p>〇〇警察署 〇〇 〇〇(〇〇 〇〇)様</p> <p>よろしくお願ひいたします。</p> <div style="border: 1px solid black; text-align: center; padding: 5px;"> <p>～ 挨拶 ～</p> </div> <p>ありがとうございました。</p>
<p>1 0 : 1 7</p>	<p>スケジュール説明</p>	<p>つづきまして、本日のスケジュールについて御説明いたします。</p> <p>本日のイベントは、〇〇〇〇〇様から施設をお借りして開催しております。</p> <p>〇〇〇〇〇様におかれましては、御協力いただき、大変ありがとうございます。</p> <p>この後、このステージで、今年施行いたしました「〇〇県自転車の安全で適正な利用促進条例」の概要説明、〇〇県警察音楽隊によるコンサート、〇〇 〇〇さんによる「交通安全落語」を行います。</p> <p>昼休憩を挟みまして、12時40分からは3チームに分かれていただき、ステージ、校舎、駐車場の3会場で、参加・体験型交通安全教室に御参加いただきます。</p> <p>皆様には、受付時にお配りした色付きの反射材を身に付けていただいていると思います。</p> <p>まず、青色の反射材を付けている方はAチームで、こちらのステージ会場で、ヘルメット落下実験やバーチャルサイクリング設備「ROUVY（ルービー）」を体験していただきます。</p> <p>赤色の反射材を身に付けている方はBチームで、駐車場会場において、シートベルトの着用効果を体験する装置を使って、自動車事故の衝撃を体験していただきます。</p> <p>黄色の反射材を身に付けている方はCチームで、校舎内会場で、自転車保険の情報コーナー、反射材視認性実験、交通安全自転車シミュレーター等を体験していただきます。</p> <p>各会場ともに30分で交代し、順番に全ての会場を巡っていただきます。</p> <p>その後、14時10分からは、全チームとも教習コースにお集まりいただき、プロのスタントマンが交通事故を再現する「スケアード・ストレイト」を見学していただきます。</p>

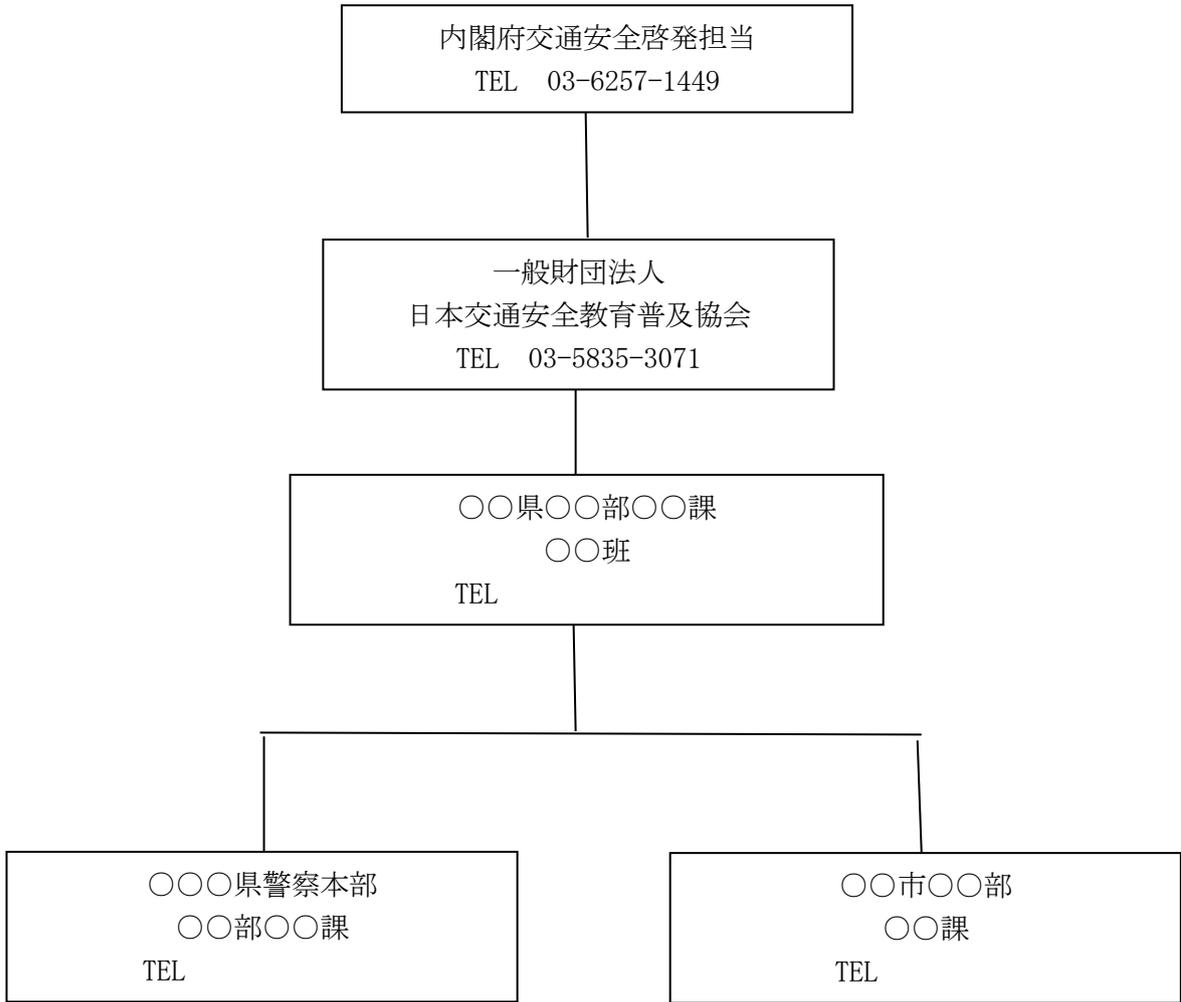
		<p>御不明な点等がございましたら、ご遠慮なくお近くのスタッフにお尋ねください。</p> <p>なお、本日受付時にお配りしました、アンケートに御回答いただきますと、交通安全グッズをプレゼントいたします。</p> <p>ぜひ、御協力をお願いいたします。</p>
10:20	閉式	<p>以上を持ちまして、開会式を終了いたします。</p> <p>この後、「〇〇県自転車の安全で適正な利用促進条例」の御紹介です。</p> <p>準備のため、しばらくお待ちください。</p>
10:25	条例説明	<p>お待たせいたしました。</p> <p>これからステージイベントを行います。</p> <p>まずはじめに、「〇〇自転車の安全で適正な利用促進条例」の概要説明です。</p>
10:40	音楽隊	<p>次に、〇〇県警察音楽隊の皆さんによるコンサートです。</p> <p>それでは、〇〇県警音楽隊の皆様、よろしくお祈いします。</p> <p style="text-align: center;">～ コンサート ～</p>
11:20	交通安全落語	<p>続きまして、〇〇 〇〇さんによる「交通安全落語」です。</p> <p style="text-align: center;">～ 交通安全落語 ～</p> <p>※ 登場の段取りは〇〇 〇〇氏に確認</p>
11:40 ～ 12:40 ～ 14:10	昼休憩 ～ イベント	<p>随時、イベント内容のアナウンスを行う。</p>
14:05	事前案内	<p>皆様、14時10分より、教習コースにおきまして、プロのスタントマンによる「スケアード・ストレイト」を行います。</p> <p>屋外の教習コースにお集まりいただきますようお願いいたします。</p>
14:10 ～ 14:50	スケアード・ストレイト	<p>それではお待たせいたしました。</p> <p>プロのスタントマンによる交通事故再現「スケアード・ストレイト」をご覧ください。</p>

		<p>本日実施していただきますのは、〇〇〇〇〇の皆様です。</p> <p>皆様、大きな拍手でお迎えください。</p> <div style="border: 1px solid black; text-align: center; padding: 5px;"> <p>～ スケアード・ストレイト ～</p> </div> <p>皆様、いかがでしたか。</p> <p>〇〇〇〇〇の皆様に、日常起こりやすい交通事故を再現していただきました。</p> <p>まさに、交通事故の恐ろしさを実感していただけたのではないのでしょうか。</p> <p>今一度、〇〇〇〇〇の皆様に、盛大な拍手をお願いいたします。</p>
1 4 : 5 0	閉 会 アナウンス	<p>皆様、今日一日お楽しみいただきましたでしょうか。</p> <p>以上を持ちまして、「〇〇〇〇〇交通安全教室」を閉会いたします。最後に、アンケート調査票の提出にご協力ください。</p> <p>皆様、お帰りの際は、くれぐれも交通事故に気をつけてお帰りください。</p>

役割分担

	役 割	所 属	氏 名
1	総 括		
2	報道対応		
3	救護		
4	写真・記録		
5	受付 ①チーム		
	受付 ②チーム		
	受付 ③チーム		
6	来賓対応		
7	駐車場誘導		
8	開閉会式・ステージイベント		
9	自転車シミュレーター		
10	反射材視認性実験		
11	自転車保険情報ブース		
12	ヘルメット落下実験		
13	バーチャルサイクリング体験		
14	自動車事故の衝撃体験		
15	スケアード・ストレイト		

緊急連絡網



調達物品一覧表

物品名	数 量	備 考	担当等
タイトル看板			
紅白幕			
大型扇風機			
高座			
落語用めくり、屏風			
パイプ椅子			
ジャンパー、帽子			
のぼり旗			
のぼり旗土台			
ビニールひも			
はさみ、カッター			
駐車場案内看板			
会場入り口看板			
受付名簿			
プログラム			
リストバンド			
交通安全グッズ			
自転車シミュレーター			
バーチャルサイクリングシ ミュレーター「ROUVY」			
ヘルメット			
木綿豆腐			
クーラーボックス			
カラーコーン			
デジタルカメラ			
ゴーグルライト			
文房具			
音響機材（ステージ用）			
ポータブル音源（スケアー ド用）			
湯茶（ポット、お茶、急須、 茶碗、コースター）			

実行委員会 委員名簿

役 職	所 属 等	氏 名
委 員 長		
副 委 員 長		
副 委 員 長		
委 員		
委 員		
委 員		
委 員		
委 員		
委 員		
委 員		
委 員		
委 員		
委 員		
顧 問		
顧 問		
事 務 局		
事 務 局		
事 務 局		

各役職毎に 50 音順・敬称略

3. アンケート調査票

(1) 青森県十和田市

[子ども用]

【青森県十和田市 令和6年 10月 20日】

十和田市セーフコミュニティ交通安全フェスタ 2024 アンケート

(幼児の場合、お子さんの様子を見て、保護者等がご記入ください。)

問1 はじめに、あなたのことを教えてください。

(学年) 1 幼稚園・保育園 2 小学 () 年生 3 中学 () 年生

問2 あなたは、きょうの行事に参加して、どう感じましたか。

1～5から一つ選び、その理由についても記入してください。

- 1 とてもよかった 2 よかった 3 ふつう 4 よくなかった
5 ぜんぜんよくなかった (理由 :)

問3 きょうの行事に参加して、どのようなことを感じましたか。

あてはまる番号全部に○をつけてください。

また、その他、感じたことがありましたら、()内に記入してください。

- 1 交通ルールや交通マナーを守ろうという気持ちが強くなった。
2 道路でまわりの車や人に十分注意して行動しようという気持ちが強くなった。
3 交通安全についてもっと知りたいという気持ちが強くなった。
4 交通安全についてだれかと話そうという気持ちが強くなった。
5 特に変わりはない。

問4 これからも、今日のような行事に参加したいですか。

- 1 参加したい 2 参加したくない

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

十和田市セーフコミュニティ交通安全フェスタ 2024 アンケート

今後の事業への参考とさせていただきますので、アンケート調査にご協力ください。

問1 はじめに、あなたのことについて、教えてください。

- | | | | | | |
|------|-------|----------|----------|---------|--|
| (性別) | 1 男 | 2 女 | | | |
| (年齢) | 1 10代 | 2 20代 | 3 30代 | 4 40代 | |
| | 5 50代 | 6 60代 | 7 70代 | 8 80歳以上 | |
| (住所) | 1 市内 | 2 市外(県内) | 3 市外(県外) | | |

問2 今日の行事には、どなたと参加されましたか。

- 1 家族と参加 2 友人・知人と参加 3 その他 () と参加
4 一人で参加

問3 今日の行事に参加したきっかけ(理由)は何でしたか。あてはまるもの全てに○を付けてください。

- | | |
|--------------------------------|-----------------------|
| 1 交通安全に興味があった | 2 学校やPTA・市町・敬老会等からの案内 |
| 3 知人に誘われた | 4 家族に勧められた |
| 5 おもしろそうだった | 6 チラシ、ポスター等を見て |
| 7 その他 () | |

問4 今日の行事に参加しての感想をお聞かせください。

プログラム名	大変良かった	良かった	ふつう	良くなかった	全然良かった
スケアード・ストレイト	1	2	3	4	5
青森県警察音楽隊演奏	1	2	3	4	5
子ども安全免許証交付	1	2	3	4	5
交通安全ふれあい号体験	1	2	3	4	5
シートベルトコンビンサー	1	2	3	4	5
カプセルトイ(反射材)	1	2	3	4	5
パトカー・白バイ展示	1	2	3	4	5
セーフコミュニティ啓発活動	1	2	3	4	5

お手数ですが裏面もご回答下さい

問5 今日の行事に参加して、あなたの今の気持ちをお聞かせください。

- (1) 交通ルールや交通マナーを守って十分注意して行動しようという気持ちが高まりましたか。
- 1 はい 2 いいえ
- (2) 家族や友人と、交通安全について日常的に話し合ったり考えたりすることが大切だという気持ちが高まりましたか。
- 1 はい 2 いいえ

問6 今日の行事に参加して、大切に感じた交通ルールについてお聞かせください。

- (1) 車の運転中、横断歩道で一時停止をして、歩行者を交通事故から守ろうという気持ちが高まりましたか。
- 1 はい 2 いいえ
- (2) 自転車に乗る際にはヘルメットをかぶるという気持ちが高まりましたか。
- 1 はい 2 いいえ
- (3) 夜間、衣服等に反射材をつけて歩くことが大切だという気持ちが高まりましたか。
- 1 はい 2 いいえ

問7 次の各項目にお答えください。

- (1) 開催日（曜日を含む）について 1 良かった 2 良くなかった
(その理由：)
- (2) 行事全体の時間の長さについて 1 良かった 2 長かった 3 短かった
(その理由：)
- (3) 参加者の数について 1 良かった 2 多かった 3 少なかった
(その理由：)
- (4) プログラム（ブース）の数について 1 良かった 2 多かった 3 少なかった
(その理由：)
- (5) 各プログラム（ブース）の中での説明の仕方について 1 良かった 2 良くなかった
(その理由：)
- (6) 全体の流れ（進行）について 1 良かった 2 良くなかった
(その理由：)

問8 セーフコミュニティについてご存じでしたか。

- 1 知っている 2 聞いたことがある 3 知らない

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

(ご記入いただいたアンケート用紙は、係員までお渡してください。)

(2) 本事業にご参加いただいたことによって、有益だったと思うことは、どのような点でしたか。あてはまるもの全てに○を付けてください。

- 1 交通安全に関する知識の習得について
- 2 交通安全教育を行う際の指導方法について
- 3 交通安全教室実施のための企画立案について
- 4 交通安全教室の運営について
- 5 交通安全教室で使用する道具等の制作・調達について
- 6 行政や警察、他団体との連携について
- 7 その他 ()

(3) 本事業にご参加いただいたことにより、今後の交通安全活動に活用される予定ですか。

- 1 活用していきたい
- 2 一部活用していきたい
- 3 どちらともいえない
- 4 活用することは難しい

(4) 前問で「4 活用することは難しい」と答えた方にお聞きします。難しいと思う理由は何ですか。ご自由にお書き下さい。

(5) 本事業への参加を契機として、今後、同様（又は類似）の体制で交通安全教室を実施したいと思いませんか。実施したいと思う場合、それは現実的に可能だと思いませんか。

- 1 実施したいし、可能だと思う
- 2 実施したいが、困難だと思う
- 3 実施したいと思わない
- 4 どちらともいえない

(6) 前問で「2 実施したいが、困難だと思う」と答えた方にお聞きします。困難だと思う理由は何ですか。ご自由にお書き下さい。

問5 本事業以外で、地域においてより効果的な交通安全活動を推進（上記問4（2）の項目など）するためには、どのような機会が必要だと思いませんか。

問6 今回、本事業に取り組んだことで、あなた自身の意思の変化や再認識してことについて、お書きください。

問7 最後に、本行事に対するご意見・ご要望・ご感想等を自由にお書きください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

「シャンと乗っちゃリ！」交通安全自転車教室 アンケート

今後の事業への参考とさせていただきますので、アンケート調査にご協力ください。

問1 はじめに、あなたのことについて、教えてください。

- (性別) 1 男 2 女
- (年齢) 1 10代 2 20代 3 30代 4 40代
5 50代 6 60代 7 70代 8 80歳以上

問2 今日の行事に参加したきっかけ(理由)は何でしたか。あてはまるもの全てに○を付けてください。

- 1 交通安全に興味があった 2 市町等・敬老会からの案内によって
3 知人に誘われた 4 家族に勧められた
5 おもしろそうだった 6 その他 ()

問3 今日の行事に参加しての感想をお聞かせください。

- (1) 今日の行事に参加して、
1 大変良かった 2 良かった 3 ふつう 4 良くなかった
5 全然良くなかった
(その理由:)

(2) 今日の各プログラムをどう思われましたか。評価番号に○を付けて下さい。

プログラム名	大変良かった	良かった	ふつう	良くなかった	全然良くなかった
スケアード・ストレイト	1	2	3	4	5
山口県警察音楽隊コンサート	1	2	3	4	5
交通安全落語(由宇亭拓の輔)	1	2	3	4	5
参加・体験型交通安全教室	1	2	3	4	5

※参加・体験型交通安全教室のうち、特に興味を持ったブースがありましたら、あてはまるもの全てに○を付けてください。

- ①自転車シミュレーター ②反射材視認性実験 ③自転車保険情報ブース
④自動車事故の衝撃体験(シートベルトコンビンサー) ⑤ヘルメット落下実験
⑥バーチャルサイクリング体験

お手数ですが裏面もご回答下さい

問4 今日の行事に参加しての、あなたの今の気持ちをお聞かせください。

- (1) 交通ルールや交通マナーを守らなければいけないという気持ちが高まりましたか。
1 はい 2 いいえ
- (2) 道路状況や交通状況などに十分注意して行動しようという気持ちが高まりましたか。
1 はい 2 いいえ
- (3) 家族で、交通安全について日常的に話し合ったり考えたりすることが大切だという気持ちが高まりましたか。
1 はい 2 いいえ
- (4) 友人や仲間と、交通安全について話し合おうという気持ちが高まりましたか。
1 はい 2 いいえ
- (5) 地域の子どもたちや地域の皆さんを、交通事故から守ろうという気持ちが高まりましたか。
1 はい 2 いいえ
- (6) 交通安全のために、あなた自らが地域で何か役割を果たそうという気持ちが高まりましたか。
1 はい 2 いいえ
- (7) これからも機会があれば交通安全教室に参加しようという気持ちが高まりましたか。
1 はい 2 いいえ

問5 次の各項目にお答えください。

- (1) 開催日（曜日を含む）について 1 良かった 2 良くなかった
(その理由：)
- (2) 行事全体の時間の長さについて 1 良かった 2 長かった 3 短かった
(その理由：)
- (3) 参加者の数について 1 良かった 2 多かった 3 少なかった
(その理由：)
- (4) プログラム（ブース）の数について 1 良かった 2 多かった 3 少なかった
(その理由：)
- (5) 各プログラム（ブース）の中での説明の仕方について 1 良かった 2 良くなかった
(その理由：)
- (6) 全体の流れ（進行）について 1 良かった 2 良くなかった
(その理由：)

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

(ご記入いただいたアンケート用紙は、係員までお渡してください。)

(2) 本事業にご参加いただいたことによって、有益だったと思うことは、どのような点でしたか。あてはまるもの全てに○を付けてください。

- 1 交通安全に関する知識の習得について
- 2 交通安全教育を行う際の指導方法について
- 3 交通安全教室実施のための企画立案について
- 4 交通安全教室の運営について
- 5 交通安全教室で使用する道具等の制作・調達について
- 6 行政や警察、他団体との連携について
- 7 その他（

(3) 本事業にご参加いただいたことにより、今後の交通安全活動に活用される予定ですか。

- 1 活用していきたい
- 2 一部活用していきたい
- 3 どちらともいえない
- 4 活用することは難しい

(4) 前問で「4 活用することは難しい」と答えた方にお聞きします。難しいだと思ふ理由は何ですか。ご自由にお書き下さい。

(5) 本事業への参加を契機として、今後、同様（又は類似）の体制で交通安全教室を実施したいと思ひますか。実施したいと思ふ場合、それは現実的に可能だと思ひますか。

- 1 実施したいし、可能だと思ふ
- 2 実施したいが、困難だと思ふ
- 3 実施したいと思わない
- 4 どちらともいえない

(6) 前問で「2 実施したいが、困難だと思ふ」と答えた方にお聞きします。困難だと思ふ理由は何ですか。ご自由にお書き下さい。

問5 本事業以外で、地域においてより効果的な交通安全活動を推進（上記問4（2）の項目など）するためには、どのような機会が必要だと思ひますか。

問6 今回、本行事に取り組んだことで、あなた自身の意識の変化や再認識したことについて、お書きください。

問7 最後に、本行事に対するご意見・ご要望・ご感想等を自由にお書きください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。